

2024年4月事業部会「定例会議（林の日）」会議議事録

日時：2024年4月11日（木）17：45～19：30

場所：世田谷区宮坂区民センター 3階 中会議室

出席者：15名（以下敬称略）

長谷川守、脇本和幸、室伏憲治、氏家清高、三井大造、中林和雄、槇田幹夫、飯塚義則
横尾敏弘、飯島雅巳、栗原悦郎、松井紀尚、藤岡眞、鈴木幸代、立川洋一
（欠席者：小川里花、小勝眞佐枝、古谷一祐、鍛冶健二郎、浅井記子、萩原卓）

議 題

（1）全体（確認・連絡・報告事項）

1. 総会報告（長谷川・室伏）

2023年度事業報告・会計報告、2024年度活動計画・予算とも承認された。

事業部会から予算要求したFIT交付金は、3月23日に入金済み。

2. 事業部会HP、MLの現況等について（飯塚）

ML登録者数は174名で、R5新入会員の分登録者数が増加。事業部会HPに掲載する活動報告は、タイムリーにかつ簡潔にするようお願いする。この件は、別途事業部会メールで周知をお願いする。

3. 2024年度（令和6年度）ふれあい推進事業イベントについて（脇本）

・協定書は2月26日付けで締結され、3月15日に受領した。事業部会HP会員のページに掲載したので2024年度ふれあいイベントで主幹事・副幹事の方は必読、それ以外の方も目を通すようにしてほしい。

・イベント一覧表のDM発送は、議案で4/30とあったが4/4の誤り、訂正する。長谷川さん、三井さん、栗原さんの3名にご協力いただき、196名に発送した。3名の方からメールでお礼あり。1,000部印刷して長谷川さんにご協力頂いて、高尾山口駅前観光案内所と599に各々100部配布。残りはセンターのFIT備品キャビネットの上の段ボール箱に入っているのので、参加するイベントや、お友達などに配布して頂ければ、ありがたい。ご協力をお願いする。

4. 事業部会来年度担当について（脇本）

決まっていなかった、ふれあい副担当は立川洋一さん、講師派遣副担当は浅井記子さんにお引受け頂けることになった。田園調布学園の副担当は継続して探す。

5. その他

FIT備品の在庫について、現在ボルタレンがゼロ、ヒヤロンが2袋。両方とも備品として必要という意見が多かったので、ボルタレンは6本、ヒヤロンは2ダース購入する。貸出しのルールについて、ボルタレンは返却不要と理解している人もいるが、比較的高価な物なので2024年年度から残量がある場合は必ず返却するとする。ヒヤロンは返却不要。

（2）各担当の報告等について

1. 森林ふれあい推進事業

1) 2024年度体験参加者の応募について（三井）

2024年度の積極的に募集する。早急に募集のメールを出す。

2) 2024年度森林ふれあい推進マニュアルについて（脇本）

センターに人事異動があったので、担当者・連絡先を再確認の上、これを折り込み発行する。事業部会HP会員のページにアップするので、関係者は必読の事。

3) 2023年度実績について（脇本）

計画21に対して実施18。参加人数は一般528名、FIT152名。前年は一般559名、FIT176名だが、山の日GCがあったのでこれを除くとほぼ同数。2回以上参加している方（リピーター）率は約4割。この方々を大事にしながら、新しいふれあいのファンをどのように増やしていくかが課題。FIT HP活用など、ふれあいの魅力を発信する方法を、皆様のご意見を伺いながら考えていきたい。

(実績)

- 1) 高尾山 春の親子自然観察会 : 3月24日実施、立川(代理説明)
11家族27名の参加者があり、5班体制で実施。参加者のリピーター率は41%で、京王ニュースに掲載された効果が大きかった。センター所長が開会式から全行程に同行した。
2023年度親子観察会の総括は別途取りまとめて報告するが、チラシ・DM・メディアが集客に有効だった。また、Webメディアも有望か？
- 2) カクラ・シュン・ベニダザクラを訪ねる春風ハイキング : 3月29日予定、室伏代理説明
降雨のため残念ながら中止とした。DMのみで募集活動をしたが、39名の応募があった。中止連絡で2名の方となかなか連絡が取れず、夜遅くまでかかった。
- 3) 「春の香りに誘われて」スマレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ : 4月9日予定、鈴木
降雨のため残念ながら中止とした。中止連絡の際、残念の声が多かった。当選者は40名で前日まで5名キャンセルがあり参加予定者は35名だった。うちDMからの応募は30名で効果が大きかった。
来年度からは主幹事を飯島雅巳さんに交代する。

(予定)

- 1) 春の高尾山主稜線縦走～爽やかな新緑の中、陣馬山から高尾山へ～ : 5月8日予定、室伏
募集活動は、定年時代に掲載依頼した。マスコミ関係では、ヤマレコのイベント募集欄に明日掲載依頼する。また過去の健脚向け参加者87名にDMを送付した。応募者は現在15名、うちDMが10名、HPが5名。
- 2) 風薫る景信山・小仏城山を経て相模湖へ : 5月23日予定、脇本メール代読
チラシをセンター、599、高尾山口駅観光案内所、清滝駅、高尾ベースキャンプに配置し4月7日に補充した。マスコミ関係は読売八王子支社(4月5日掲載済)、アサココ(4月4日掲載済)、リビング多摩(4月9日Web版掲載済)、ヤマレコ(4月10日イベント情報に掲載済)。ここまでの応募者数は8名(メール4名、フォーム4名)。
- 3) 高尾山 初夏の親子自然観察会 : 5月26日予定、松井
チラシを各所に配置、2023年度親子参加者と「ジャブジャブ」参加者にDM送信、マスコミ関係は高尾マガジンに掲載を依頼する。ここまで、4家族14名の応募あり。このうち1家族が2歳と5歳の未就学児2名の参加希望だがこの扱いはどうするか？⇒未就学児のみの参加はお断りすることで確認した。
- 4) セッコクと初夏の草花を訪ねて : 5月28日予定、脇本メール代読
チラシを599ミュージアム、高尾山口駅観光案内所に設置依頼、マスコミ掲載はアサココ、読売新聞、朝日新聞に依頼中。ここまでの申し込みは5名。
- 5) 初夏の奥高尾 静寂の林道ハイキング : 6月8日予定、脇本メール代読
活動計画の内容、チラシの内容を確認した結果、特に問題点はなし。チラシの最終確認は、ふれあい担当の三井さんから主幹事に別途連絡する。主幹事に所用があり下見を実施2週間前の5月25日に変更するとの説明があったが、2週間前では降雨などの影響で、コースの状況が変わる可能性があるため、安全確保の観点からも、主幹事が無理な場合は、副幹事やその他のメンバーで、必ず1週間ほど前には現地を確認しておくよう、ふれあい担当から要請する。
- 6) 高尾山の樹木を楽しむハイキング : 6月28日予定、中林
活動計画の内容、チラシの内容を確認した結果、特に問題点はなし。チラシの最終確認は、ふれあい担当の三井さんから主幹事に別途連絡する。初めての主幹事なので、班長は昨年と同じ人に、アシストは新しいメンバーに依頼したい。また、体験参加で萩原卓さんが参加する。昨年感じた暑さが問題。猛暑の場合の目安や対応を、事業部として決めておくべきとの提案あり。これについては、脇本が気象データなど参考指標を、長谷川さんが八王子環境協会の指標を調べ、5月の事業部会で内容を検討する。

2. 田園調布学園土曜プログラム : 脇本メール代読

3月事業部会で報告した通り、2024年度年間計画8プログラムが決まり、5月25日の「江戸から東京へ～東御苑の歴史と自然を学ぶ」(主幹事/鳥崎肇一)からスタートする。詳細は5月事業部会で説明する。

3. クラフト等イベント担当 : 栗原、横尾

(実績)

- (1) 3月3日(日)浅川市民センターまつり : 主幹事/栗原

お日の森と共同で出店。FIT 7名、お日の森 6名で7アイテムを出した。販売実績は 63 個、¥13,150。フリマなど大人向けイベントとの印象を持った。

- (2) 4月6日(日) クラフト研修：担当／榎原、横尾、枝澤
講師 14名に対して受講者は7名だった。受講者が少なかったが、時間をかけてクラフト作りを体験することができた。

(予定)

- (1) 5月11日(土) 12日(日) みどりとふれあうフェスティバル：主幹事／枝澤
11日は11:00~17:00、12日は11:00~16:00で599前広場で開催される。行政や研究がらみの出店が主な様子。予算80,000円に対して、テーブルや椅子など備品貸与で支出見込みは23,100円。
(2) 5月19日(日) 第9回東京港野鳥公園フェスティバル：主幹事／横尾
チーフ6名で実施予定、アシストは応募中。出店料は予算通り5,000円、テーブルや椅子は無料。

4. 高尾山GC作戦：楨田

- (実績) 4月6日(土) 第155回 蛇滝～吊り橋コース 集合：JR高尾駅北口 8時20分
29名参加(一般24名、FIT 5名)で実施。小仏川遊歩道で色々な春の花を観察。梅の郷公園でトイレ休憩。蛇滝口から十一丁目に上る。予定より時間がかかったため、十一丁目のベンチで昼食。昼食後4号路の吊り橋を渡って、山頂下のトイレ、富士道、1号路のゴミを拾いながら下山。清滝駅前公園の到着・解散時刻は、予定を1時間ほどオーバーして16時となった。
(予定) 5月4日(土) 第156回 カツラ林コース 集合：ふれあいセンター前 8時30分
高尾森林ふれあい推進センター～琵琶滝～2号路～3号路～5号路～もみじ台(昼食)～高尾山頂～1号路～清滝前広場。FIT HP トップ「高尾山 Green Clean 作戦」に、“詳細案内はこちら”、“参加申し込みはこちら”欄を設けて、ワン・クリックで情報の閲覧、参加申し込みできるようにした。

5. 低山はいかい(飯塚)

- (実績) 3月31日(日) 白山・順礼峠～桜景色の低山を訪ねる～：主幹事／小菅
24名が参加し、小田急線本厚木駅集合・解散で、坂東三十三観音霊場・第六番札所の飯山観音長谷寺と白山・順礼峠・七沢森林公園を結ぶ尾根筋を縦走するコースを歩いた。
(予定) 4月24日(水) 「となりのトトロの森」でサツキとメイの世界に遊ぶ：主幹事／廣川
西武西武園線西武園駅9時集合、西武山口線西武園ゆうえんち駅16時15分解散で、八国山緑地～北山公園～八国山・将軍塚～久米水天宮～鳩峯八幡神社～トトロの森2号地(鳩峯緑地)～光蔵寺～荒幡富士～埼玉いきものふれあいの里センターを歩く予定。

* 低山はいかいは、FIT 会員限定で知識や情報の交換、企画力の向上に役立つプログラム。ぜひ多くの人に参加願いたい。

6. 講師派遣(中林)

2024年度の実施計画は一覧表の通り。継続案件で決まっているのは、調布市スポーツ協会の春・秋のハイキングで、春は5月29日実施で599～6号路～琵琶滝～山頂直下トイレ～紅葉台(昼食)～4号路吊り橋～ケーブル高尾山駅近く広場(解散)。新規としては、6月2日に森林文化協会主催の小石川植物園を歩くに、講師1名(臼井さん)とアシスト2名(立川、中林)を派遣する。また昨年実施したコカ・コーラ労組の高尾山ゴミ拾いハイクも、実施することで話を進めている。

継続案件を確実に実施することに加えて、新規案件の可能性をどのように発掘するかが課題。FIT HP の活用も含めて検討する。

7. 会計報告(室伏)

事前にMLで回覧した報告書通り。3月23日にFIT 交付金327,000円が入金した。3月末までに決まっているスタッフ手当(部会長、副部会長、担当6名、副担当6名)を4月11日付けで支払う。

以上、報告・討議を行い、19時30分に議事を終了した。(議事録文責：脇本)